



TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

東京都立大学

都市環境学部 大学院都市環境科学研究科

都市環境学部
大学院都市環境科学研究科

誰もが明るく暮らせる活力ある都市を実現できる人材を育成します。

私たちが安心して快適に暮らし、生活の質を高めていくためには、生活と自然環境の調和を図り、安全で機能的な社会システムを有する都市空間を創造・維持していかなければなりません。

都市環境学部・大学院都市環境科学研究科では、多様な専門科目や実験・実習・フィールドワーク、課題解決・提案型演習や多彩なインターンシップ、高度な研究活動などを通して総合的・学際的な広い知見、実践的・多角的な判断能力や構想・提案力を養います。

「都市の環境」を基軸として、進展する都市機能と環境問題の関連性、大都市におけるエネルギーの高度利用・安定供給、インフラの老朽化と更新、大規模な災害への対応、都市・地域経済の活性化、少子高齢化への対応、多様な人々との共存、行財政運営のあり方などさまざまな課題を掘り下げて学び、その解決につながる先端的な研究に取り組みましょう。

Department of Geography



地理環境学科/ 地理環境学域

人、地球、環境の相互関係を
野外調査や
地理情報システムで解明します。

Department of Civil and Environmental Engineering



都市基盤環境学科/ 都市基盤環境学域

自然や環境と共生し、
安全で豊かな社会基盤を創造する
市民のための工学です。

Department of Architecture and Building Engineering



建築学科/ 建築学域

安全・快適な都市環境の実現・改善に、
建築学と都市的視点から
アプローチします。

Department of Applied Chemistry for Environment



環境応用化学科/ 環境応用化学域

対話型・問題発見解決型の教育で、
環境と豊かに調和した
応用化学を研究します。

Department of Tourism Science



観光科学科/ 観光科学域

理工学や経営学の分析力と計画力を用いて、
地域資源の保全と活用の
バランスのとれた観光を探索します。

Department of Urban Science and Policy



都市政策科学科/ 都市政策科学域

複雑な課題を創造的に解決するための
都市に関する政策科学を
提供・実践します。

Concept

人間を取り巻く地形や気候、植生などの自然環境や、地域の文化・社会・経済の特徴などから、地球の環境を多岐にわたって調査・分析・研究し、私たち人間との関係や課題について考察します。フィールドワークを重視しており、地球や地域の歴史と未来を、自らの五感を使って学べるワクワク感あふれる学科です。

近年、ニーズが高まっている地理情報システム (GIS) を積極的に活用、地理空間情報を分析するためのスキルの向上にも特に力を入れるなど、さまざまなタイプの地理学を基礎からしっかり学べる日本で唯一の学科といえます。研究室は、「地形・地質学」「気候学」「地理情報学」「環境地理学」「都市・人文地理学」の5つを設置、大学院ではさらに専門を深めて環境問題や社会的課題にも取り組みます。

Concept

都市基盤環境学科・学域では、未来を担う専門家を育てるために、「社会基盤分野」「環境システム分野」「安全防災分野」の3コースで、総合的な視野と素養を備えた人材育成を目指します。

また、国際共同研究や東京都の土木技術支援・人材育成センターとの連携大学院協定、都庁インターンシップなどを通じて、「都市の基盤整備と維持管理」「環境の保全と創造」「自然災害の軽減」を、実感を持って学ぶことができるのも本学ならではの特徴です。

Concept

建築学科・学域では、単体としての建築物を安全・快適で美しく創造する技術だけでなく、都市空間を含めた都市環境全体について考え、多彩な教員により、建築や都市が抱える課題を解決するための独自の教育を展開しています。一般の建築学だけでなく、都市に関する理論や技術も多面的に学び、さらにそれを活用する人間と社会との関わりも総合的に理解し評価できる知識と思考能力を養成します。特に、大都市東京が抱える大きな課題として、既存の建築資産を活用した都市づくりに積極的に取り組み、その建築ストックを活かすための総合的な技術開発は、国際的にも高い評価を得ています。これは、学科・学域の中核的なテーマとして位置づけられており、授業や研究に、その最新の成果が活かされていくことも特色のひとつです。

Concept

環境応用化学科・学域は、基礎化学分野をベースに、実用につながる工学としての「応用化学」、「材料化学」に関する教育と研究を行っています。特にSDGsを視野に入れ、環境と共生しながら豊かな人間社会が発展するために、環境、エネルギー、材料、バイオなど幅広い分野において、化学技術を駆使して地球環境や都市社会に調和した物質や材料を創造することができる必要な知識や能力を持った研究者、技術者の育成を目指しています。カリキュラムでは、特にグローバル化を見すえた英語教育、主体性を育む問題発見・解決のためのアクティブラーニングの導入を積極的に行っています。4年次の卒業研究では、1人で1つのオリジナルの研究テーマに挑みます。また大学院では、さらに高度な世界最先端の研究テーマに取り組むことで、21世紀をリードする研究者、技術者の育成を目指しています。

Concept

観光の資源やフィールドとなる都市・集落や自然域の諸環境の保全や改善、適正な利用を担える人材や、観光を活用して地域の魅力や価値の向上、地域経済の向上とといったまちづくりを担う人材を育成します。

特に、理工学や経済学の知識と技術を用いて、「観光を科学する」ことを目指しています。観光の現象や行動の解明から計画立案、実践活動までを支える調査・分析手法やプレゼンテーション方法を、多様な講義や豊富な演習・視察実習を通して学べます。

その柱はPBL (Project Based Learning) 演習です。実際の地域をフィールドに、自治体や事業者、居住者等のニーズを受け止めつつ「観光地の診断から計画、実践まで」を体験できます。また、国際的な場での研究・学修の豊富な機会を提供しています。

大学院では、より専門性の高い研究や、自治体や企業との共同研究などを行うことができます。

Concept

都市政策科学科・学域では、人文科学、社会科学、都市工学等の学問分野からなる「都市に関する政策科学」を学びます。

学科では、都市問題への基本的な調査分析方法の習得からはじまり、各種学問分野の講義、現場体験型実習、グループワーク等をつうじて、大都市課題の解決に向けた政策立案能力をもつ人材の育成をめざします。入試では、文系型、理系型のいずれでも受験が可能です。

学域では、都市を総合的にとらえ、空間・制度・社会等の視点から理論的、実証的に解明・考究し、持続可能な都市づくりを実践する人材を育成します。また、博士前期課程では、修士論文を作成する以外に、特定課題の研究成果の提出で修了するコースも設けられています。

卒業・修了後は、行政機関、公的サービス提供機関、不動産・都市関係民間機関への就職が想定されています。ぜひみなさんもこの学科・学域に挑戦してみてください。

Point 1 活発な留学活動を支援するプログラム

留学活動が盛んで、学部生でも海外の大学で最先端の研究に触れながら、新しい知見を修得することができます。また、留学を支援する短期・中期に応じた、多様な留学支援プログラムが存在します。

Point 2 従来の座学形式と異なる特色ある授業形態

学生が主体となるPBL (Project Based Learning) 形式の授業を導入し、実験・実習・フィールドワークを通して、学生が自ら問題を発見して解決する能力を高める教育に取り組んでいます。

Point 3 都市における問題の解決を目指して

これまでのような地に足をつけた教育、研究に対する姿勢を引き継ぎながら、最先端の研究内容を取り入れたカリキュラムを設定しています。広い視野と柔軟な思考力を持つ学生を期待しています。

入試情報

都市環境学部

【求める学生像】

1. 都市環境学部で学修して自らの夢を実現するための十分な学力と熱意を持つ人
2. 広い視野と柔軟な思考力を持ち、国際性を備えた巨大都市社会のリーダーになろうとする人
3. 工学、自然科学、人文社会科学を融合した総合的アプローチから、多様な都市環境問題を解決しようとする意欲を持つ人



一般選抜	学力試験を中心とした入試 (前期日程試験: 2月、後期日程試験: 3月)
学校推薦型選抜・総合型	一般選抜では測れない能力や資質を持つ学生を受け入れるための入試 (試験: 10、11月)
選抜特別選抜	帰国子女、私費外国人留学生等を対象とした入試 (試験: 2、3月)
編入学試験	高等専門学校又は短期大学卒業者を対象とした入試(3年次へ入学) (試験: 7月)

※詳細は入学者選抜要項/募集要項をご確認ください。

大学院 都市環境科学研究科(博士前期課程・博士後期課程)

都市環境科学研究科では、都市環境の理想像を追究し、大都市の環境に関わる様々な課題の発見とその解決につながる先端的な研究や分野を横断する総合的・文理融合的な研究に取り組む意欲のある人を求めています。とりわけ博士後期課程では、研究成果を世界に向けて情報発信する意欲のある人を求めます。



4月入学試験・10月入学試験	学力試験を中心とした入試 (夏季試験: 8月、冬季試験: 2月)
海外居住外国人留学生特別選抜	日本以外の国籍を有し、海外に居住する者を対象とした入試 (試験: 5月)

※詳細は募集要項をご確認ください。

